

# アダプションプログラム

今日は月 1 回の環境整備、とはいってもコロナの関係ですっとできていませんでした。

毎年この時期の環境整備は、和歌山市と民間の地域共同美化プロジェクト、アダプションプログラムの取り組みも実施。

セントケア和歌山は地域活動としてずっと取り組んでいます。

一つの通りの端から端まで約 450 メートル、両側のイチョウの落ち葉を掃除します。

まるで絨毯と見間違ふくらいのイチョウの落ち葉。

おまけにギンナンもいっぱい落ちていて、すごくやりがいを感じました。

掃除をしていると地域の方も参加。

看多機城北のお客様も手伝ってくれました。

寒くなかったらお客様にももっと参加していただくのですが、おそらく今年一番の冷え込みで、体調を崩されたら大変。

2時間弱の掃除でしたが、集めたイチョウの葉はゴミ袋 25 個分。

風もあり、集めても飛ばされるイチョウの葉を追いかけ、掃除するや落ちてくるイチョウの葉を拾い、なかなかの重労働でした。

それでも和気あいあいと楽しく、みんなでやれば大きな成果です。

